



おかげさまで「創業50周年」を迎えます

新年、明けましておめでとうございます。
旧年中は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。
本年も職員一同、皆様にご満足頂けるサービスを心がける所存でございますので、何とぞ昨年同様のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、昭和38年12月に先代「加藤高正」が北2条西3丁目駅前通に面した「越山ビル」で税理士事務所を創業してから今年で50年の節目を迎えます。
これもひとえに、さまざまな形で私たちを支えてくださった関与先ならびに関係先の皆様からの厚いご支援の賜物と衷心より御礼申し上げます。

設立当時、会計事務所は「記帳代行」「申告書作成代行」を主要業務としていました。しかし時代が変わり、私どもに求められる仕事の内容も大きな変化を遂げてきました。

北海道経済は、大幅に落ち込んだ観光客が震災前の水準に戻るなど、緩やかに回復しているといわれる反面、需要は弱含みで大幅な経済成長は望めず、北海道の中小企業にも暗い影を投げかけています。

そういったなか、国は「経営革新等支援機関の認定制度」を設けました。認定支援機関とは、中小企業が安心して経営相談等を受けられるようにするために、専門的知識や実務経験が一定レベル以上の者を国が認定する制度で、公的な支援機関として位置づけられています。認定を受けているのは、税理士全体の5%ほどですが、弊事務所は北海道で真っ先に認定を受けることができました。

50周年を機に、認定支援機関として、関与先の皆様を始めとする中小企業の財務経営力・資金調達力の強化に尽力し、皆様のお役に立てるよう努力することを誓って、次の50年に向けての新たなスタートを切りたいと考えています。

末文になりますが、皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈りいたします。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成25年1月

代表社員 